

2015-2016 年度 国際ロータリーテーマ 「世界へのプレゼントになろう」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「きちんと 楽しく 我らはロータリアン」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ:<http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail:office@t-hongo-rc.gr.jp

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:河合 洋 副会長:本郷 滋 会長エレクト:小野澤亮介 幹事:樺本健夫 会報関連委員長:服部浩美 会報リーダー:林 一好

9月9日 第1150回例会

2015年9月9日発行(No.1104)

本日の卓話

「笑いは心の栄養」

落語家 三遊亭 若圓歌 様

紹介者 渡辺新吉会員

次回の卓話(9月16日)

「米山奨学生になって」

米山奨学生 馬 紅梅 さん

9月2日 第1149回例会報告

卓話

「最近の児童虐待の状況」

東京都児童相談センター

所長 櫻山 豊夫 様

紹介者 渡辺新吉会員

「内容を録音したデータが事務局にあります」



卓話をされる櫻山様

理事会報告

1. 澤部会計からの2014-2015年度決算報告を承認。
2. 澤部会員からの地区研修協議会の会計報告を承認。
3. 2018-2019年度ガバナー候補者を推薦しないことに決定。
4. 「文京社会験学コンテスト」への協賛を決定(8万円)
5. 加藤理事より入会3年未満ロータリー研修の予定を説明。
6. 深澤S.Aより着席が守られていないくじ引きによる例会着席を順守するように会長・幹事に要望(例会時に幹事から周知済み)。
7. 松下理事よりノエミさんの状況報告あり(9/3日から登校)

幹事報告

1. 各テーブルに「薬物乱用防止ポスター・標語展示会」のチラシを配布いたしましたので、ご覧下さい。
2. 9月5日(土)米山奨学生 馬さんと澤部カウンセラーが米山梅吉記念館へのバスツアーに参加されます。
3. 10月7日開催 熊井会員歓迎会のご案内をメールボックスへ配布いたしました。多くのご参加をお待ちしています。

出 席

会員数：51名 欠席出席免除者：5名 出席数：39名
欠席数：7名 出席率：84.78%
8月19日修正後出席率：91.49%
ヴィジター：1名
クラブゲスト：櫻山豊夫様（卓話講師）
名井純子様（第1ホストファミリー）
大住典子様（第2ホストファミリー）
園部経夫様（第4ホストファミリー）
実枝子様
ハミ・デ・ワウさん（青少年交換留学生）
馬 紅梅さん（米山奨学生）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

- * 石毛良治様（東京後楽 RC）
第3回東京ドーム少年野球大会御苦労様でした。
- * 松下和正会員
ノエミちゃん、名井純子さん、ホストファミリーの皆さん、よくおいで下さいました。素晴らしい一年にしましょう！
- * 渡辺新吉会員
バースデイをお祝いいただき、ありがとうございます。
- * 木村敬道会員
清水さん、長渕コンサート無事終了、本当にお世話になりました。今後ともよろしく願い致します。

ニコニコBOX	14,000円
累 計	292,759円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「熊井 寛会員 歓迎会のご案内」

新入会員 熊井寛会員（2015年7月8日入会）の入会歓迎会を以下の通り開催することになりましたのでお知らせいたします。熊井会員を囲んで、クラブの皆様と和やかなひと時を過ごしたいと存じます。普段の例会では熊井会員とゆっくりお話しできていない方も、お仕事（職業分類＝弁理士）やご趣味（ゴルフ、音楽鑑賞）の話題をはじめ熊井会員のお人柄に親しく接する絶好のチャンスでもございますので、万障お繰り合わせのうえ、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。つきましては、9月15日までにご出欠のご返事をくださいますようお願いいたします。

記

- ◎日時：平成27年10月7日（水）
18：30～20：30
- ◎会場：未定（決まり次第ご案内いたします）
- ◎会費：10,000円程度
（会場決定とあわせてご案内いたします）
以上

「第10班 炉辺会合報告」

- 1 日 時 平成27年8月28日（金）午後6時
- 2 場 所 加藤会員宅
- 3 参加者 河合会長・加藤会員・中川会員・熊井会員・井田会員
- 4 内 容 今回の炉辺会合（家庭集会）は少人数の会合であったため、加藤会員のご好意により加藤会員のご自宅で開催しました。加藤会員のご自宅（現在はマンション）は夏目漱石生誕の地に建っており、ご自宅の前には漱石誕生100年を記念する石碑が建立されていまして。

炉辺では、加藤会員の娘さんの手作りの料理に舌鼓を打ちながら、金沢出身の中川会員から、高橋治の「風の盆恋歌」について情緒溢れるお話があり、また、加藤会員からも会報誌に掲載された加藤会員の「夏目漱石と私」という寄稿文の紹介がありました。

酒宴は大いに盛り上がり、午後10時に漸く終了となりました。河合会長、井田会員は酩酊状態となっておりましたが、新入会員の熊井会員は悠然とされておりました。

本当に楽しい一時を過ごさせていただきました。加藤会員及び娘さんに深く御礼を申し上げます。（文責 井田）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「ロータリー青少年交換： 一度だけの人生、大胆にいこう！」

ロータリー・ニュース：2015年9月1日

ブラジルのガブリエラ・ベッサニさんは、12歳のとき、母や友人と一緒にペンシルバニアで夏休みを過ごしました。

その時の楽しい思い出が鮮明に残っているというガブリエラさん。ロータリー青少年交換プログラムのことを知ったとき、「これこそ自分のやりたかったこと」だと感じたそうです。

今年、彼女はカナダのロータリークラブが主催した合宿プログラムに参加しました。参加した7人の学生には海外から養子縁組された子どもも複数名含まれ、楽しくてユニークな体験となりました。

「たくさんの友だちとの交流を通じて、さまざまな文化を学ぶことができた」と彼女は振り返ります。

さらに7月、ガブリエラさんは他104名のロータリー青少年交換学生とともに、アメリカ全土を回るバスの旅に参加。31日間のフィナーレを飾る最終地点として、イリノイ州エバンストンにあるロータリー世界本部を訪問しました。

「人生に変化をもたらすロータリーならではの、最高のプログラムでした」

ロータリー会員にも変化が

初等教育の教育長を務め、ディアフィールド・ロータリークラブ（イリノイ州）会員のマイク・ルーベルフェルドさんは、青少年交換学生をクラブで受け入れるために、何週間もかけて入念な計画を立てました。そして8月、クラブ会員は、インドネシアからの17歳の留学生、レオさんを空港で出迎えました。

レオさんの留学生活は始まったばかりですが、すでにたくさんの刺激的なことがあったとマイクさんは話します。「世界中の若者と交流することは、より良い未来をつくる最善の方法だと思います。文化交流は、留学生だけでなく、クラブ会員にとっても貴重な経験です」

海を渡って自信をつける

インドに暮らすバルダ・シャアさんの家族は、友人から青少年交換学生のホストファミリーとなることを勧められたとき、あまり気乗りがしませんでした。

「相手は男の子でドイツ人。うまく行くとは思えなかった」とバルダさん。しかし、せつかくの機会だからと、家族で留学生の受け入れを決意しました。その結果、「3カ月でこれほど仲良くなれるとは思わなかった」と振り返るほど、留学生との生活は実りあるものとなりました。バルダさんは現在も、スカイプやソーシャルメディアで頻りに連絡を取っています。

今度はバルダさんが一念発起し、交換留学生としてニューヨークに滞在しました。3つのホストファミリーの世話になり、キャンプやスポーツ観戦といったさまざまな経験をしたバルダさんですが、一番の変化は何かというと、「自信がついた」ことだそうです。

「以前は知らない人と話すなんて絶対ムリだったけれど、今はそんなことはありません。自分から話しかけることもあります。心を開いて大人になるって、こういうことなんだと思います」

全文は <https://www.rotary.org/> をご覧ください。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「青少年交換派遣学生 8月報告書」

鈴木 風

8月23日にロンドンを経由し17時間を経て予定より4時間ほど遅れ夜11時過ぎに空港に着きました。それからもう8日がたち、明日から学校が始まりますが、この8日間は毎日ホストファミリーとどこかへでかける毎日とても充実していました。今月は日数が少ないので1日ずつ紹介していきたいと思います！

月曜日、ホストマザーと外国人警察に行き外国人登録をしてきました。在日チェコ大使館から、現地について3日以内にやると言われていたのですぐ行けてよかったです。でもそこはととてもとても混んでいて、3時間くらい待ちました。壁に貼ってあるものも、整理券の発行機も受付のおばさんも全部チェコ語だけ、英語もなかったのでママがいて本当によかったなと思いました。その帰り道、車に乗っている時小さなアクシデントに遭いました。後ろから来る車が私たちの車と車の狭い間を猛スピードで走ってきて、ママの反応が遅かったら事故になっていたかもしれなかったです。そのあともけっこうあぶなっ!!と思う場面がたくさんあり、あとで調べてわかったことですが、チェコのドライバーはヨーロッパで3番目に危険らしいです！ママもよく「stupid!!!!!!」と叫んでいます。平気で150キロ超えるのは、なかなかチェコの美しい街には似合わないですね。また、運転の荒さと石畳のガタガタとで最初の頃は毎回車酔いと闘っていました。夜ご飯におばあちゃんに会って、おばあちゃんの作ったczech dearを食べました。おいしかったです！チェコは日が沈むのが遅く8時過ぎても明るいです。ご飯のあと、公園に犬の散歩をするのが毎日の日課です。広い公園なのでいい運動になってます！火曜日、朝6:30に目が覚め、暇だったので大量に持ってきた折り紙で遊んでました。ママとメトロに行き、定期を購入しました。そのあと教会を見に行き、プラハ城にも行きました。クリスチャンなので教会を出入りするたびに水みたいなお清めして不思議でした。夜、私のカウンセラーに会って一緒にご飯を食べました。彼女はアメリカに留学していたのでスロバキア出身だけどとても英語が上手くて、聞きやすいです。ホストファミリーはあまり英語が喋れないし、rの発音をルとんでも言うので、なにそれ!!っていうのが多いです。水曜日、いつものように朝ごはんを食べ、ホストブラザーとママとコノピシュチェというお城に行きました。プラハにはプラハ城だけでなくたくさんのお城があります。このお城は中心から30キロほど離れた森の中にあり、13世紀頃に建てられたそうです。主は動物をたくさん殺していた人で、お城の中にはたくさんのはく製が飾られていました。お城のツアーに参加し、ガイドさんはチェコ語なので音声ガイドを借りましたが、日本語はあるわけないか…英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ギリシャ語などなど…英語を聞いてなんとなく理解したつもり。悔しい！お城の周りには鹿がたくさんいました。ペトシータワーというプラハを一望できる東京タワーのグレーver. に上りました。パパとブラザーとジムに行きました。一緒に住んでないけど、もう一人のホストブラザーをパパにいきなり紹介され、一瞬状況を理解できませんでした。すごいかっこいいで

す！チェコには美男美女しかいません。木曜日、ママと学校に挨拶に行きました。この学校はママの学校なのでママの知っている先生がたくさんいて少し安心しました。ランチを食べに旧市街にいきました。有名な観光スポットなのでたくさん人がいました。こっちはセグウェイを道で乗っていいのでよくみかけます。ママが、ここにはたくさん日本人がいるのよと教えてくれ、見つけるたび日本人？？と聞かれますが、中国人か韓国人で日本人はみかけませんでした。夜ご飯を同じプラハに来ている留学生の家族と食べるため、集まりはじめて留学生に会うことができました。ブラジルとアメリカの女の子で2人とも英語が喋れるので、はなしについてゆけず、ここにきて初めての挫折でした。ほんとうにショックでした。色々な意味で。

一気にこれからやっていけるのかって不安にもなりました。3番目のホストブラザーにチェコ人も英語しゃべれないんだから一緒だよ、自分から話さないよ！Don't be shy!と励ましてくれましたが、なかなか難しい。金曜日、久々の曇りでちょっと幸せ。日差しが強くて毎日怯えています。日焼けしたくないけど、こっちは人は少なくとも私のホストファミリーは日焼けを気にしない、ママはむしろ日差し大好きなので、いつもおかしがられます。午前中にもう一度学校に行き担任の先生とお話をしました。こないだのランチのとき、ママに好きな科目はなに？？と聞かれたので、数学と英語と体育といったら、今日担任の先生にも伝えられ、好きな科目＝得意な科目になってしまったみたいで数学のスーパーレベルに入ることになってしまいました。大変です、さらにチェコ語なので。でも頭よくなればいいで頑張ろうかな…。ママ、ブラザー、犬のピンキーとお散歩がてらある教会に行きました。そこは資料館のようで、チェコ語での説明なのでブラザーが全て英語で説明してくれました。土曜日、今日はめちゃくちゃ暑いです。チェコに来て最高に暑い……。そんな中、カレルシュテイン城に行きました。お城に行くまでに坂道を登るのですが、馬車が走っていたり、かわいいお土産やさんがたくさんあったりで楽しかったです。お城の説明は今回は英語ガイドなし。だから、置いてあるものをみつめ想像を膨らましていました。チェコにはいたるところにジェラート屋さんがあり、いつもママに食べる？と聞かれるのですがいつも食べてちゃ大変なことになると思って、我慢していましたが今日は暑すぎて食べました。おいしかったです。ただ、チョコバナナと言ったはずがチョコが出てきて、もっと大きな声で喋らないと、思いました。チェコのお城ではよく結婚式が行われ、行くたびにウエディングドレスをきた人がいます。日曜日、午前中にパパとインラインスケートをしに行きました。久々すぎて2回こけました。チェコにはインラインスケートができるコースがた

くさんあって、パパすごい上手かったです。1週間経ってようやくショッピングモール行きたいと言え、行くことができました。毎日充実はしていますが、楽しいことだけではないし、いまは逆に不安と苦しさのほうが大きいかと思います。その夜、同期とスカイプをしてお互いの近況を語り合いました。自分と同じような子もいれば、家族とも打ち解け本当の家族のようになっているひともいるし、友達や他の留学生とすごく仲良くなっている子もいるし、毎日自分のコミュニケーション能力の低さに泣いています。心の中で。ただ、友達とラインしたり電話して相談したりするのは、たとえいいアドバイスがもらえなくても少しは状況変わるなって実感しています。困った時に誰かに相談する習慣が自分になかったので、大切さを感じています。月曜日、今日からママが水曜までいません。明日から学校なので少し心配です。ママ抜きで、ママのママ、私のおばあちゃんのおうちに行ってきました。車でかなり走った田舎のほうで、山と川、自然で溢れています。おばあちゃんはすごく優しく、すごく元気です。みんなで川に泳ぎに行った時、おばあちゃんは犬とどこまでも泳いでました。私は顔はつけられませんでした。茶色で。おばあちゃんの料理はすごく美味しく、また人生で一番と言えるほど自分的に最高に美味しいブルーチーズと出会いました。日本の田舎、自然でいっぱいのところには住みたいと思ったことはないのですが、ここには住みたいな！と思えました。以上8日間の報告です。まだまだ言いたいこと、伝えたいことはたくさんありますが、明日ロータリーの初例会で自分の国紹介をするためのパワーポイントを作ってきてねと、おととい言われ大急ぎで作っているところです。パソコンをはやく使いこなせるようになりたいです。肝心のチェコ語ですがはじめ英語で入ったためどのタイミングでチェコ語を言えいいのか困惑しています。これはなに？のようなクイズ形式で出されたら答えられるのですが、会話になるとできません。日本人の典型的なパターンなのでしょうか、すごく嫌です。まだ1週間しか経っていないから焦ることないよ、なのか1週間経ったのにまだ!!なのかよくわかりません。。。。すごい不安な終わりがたですみません。

でも、家に帰りたいとは思っていないので、これからも毎日笑顔で、大きな声で積極的に頑張ります！

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	2名	14,000円
米山特別寄付	1名	10,000円

のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。